



かわにし



みんな力を合わせて鬼退治!
～小松保育所豆まき～

平成30年

2

vol 1165



現在 10 名の隊員が川西町を盛り上げるために活躍中！



地域おこし協力隊の定住に向けた町独自のカリキュラム

派遣活動

地区交流センター等からの要請を受け、町で聞き取り調査をしたうえで、協力隊を派遣

自主活動

協力隊独自のスキル、関心を元に企画書を提出し活動、定住に向けた研修、資格取得など

【1年目】 地域、町民を知る。
自分のステージを発見する。

派遣活動

【2年目】 自分のステージ作り。
パートナーを見つける。

派遣活動

自主活動

【3年目】 定住、起業・就業に向けた準備。

自主活動

る仕組みとなっています。
協力隊員は、3年間国からの支援を受けながら、その地域でさまざまな活動とおし、地域の実態を学んでいきます。同時に、この地域にどのようなニーズがあって、それに対して自分のスキルをどう生かせるかを模索していきます。

受け入れることで 地域活性化に

受け入れる側である自治体のメリットは、任期中、さらには任期後の定住に結び付けることができます。また、柔軟な発想で地域振興を担ったり、特定の分野で重点的に活動したりと、行政職員とは

違った視点でのまちづくりに関わることができます。
さらに、協力隊が活躍する地域にとっても、地域行事の運営に携わったり、イチ住民として行事に参加してもらうことで新たな交流が生まれ、地域活性化につながるといいうメリットがあります。

任期終了後を見据えた 町独自のカリキュラム

隊員が任期終了後も同じ地域で定住していくためには、収入源の確保が大きな課題といえます。任期が終われば一般住民となり、報酬も支払われず、住宅や車も自身で確保することが必要です。そのためにも3年という任期の中で、

収入源を確保する道筋を立てる必要があります。
平成29年3月末の時点で、国全体で約6割の協力隊員が任期終了後も同じ地域に定住しています。一方本町では、受入を開始した平成23年度から数年は、任期後の定住に結びつかず、中には任期終了前に町を離れる隊員もいました。そこで、平成26年度に隊員の活動カリキュラムを見直し、任期後のビジョンを描けるような、本町独自のカリキュラムを設け、協力隊活動を支援しています。(上図)

具体的には、最長3年間の任期中、前半は地域からの要請にこたえる「派遣活動」とおして地域に馴染み、自分の活躍できる場を探します。後半は、隊員の自主性に任せる「自主活動」の中で、地域のニーズを掘り起し、自分のスキルと照らし合わせながら、任期後の定住、起業・就業に向けた活動に取り組みます。このカリキュラム導入後、4名の隊員が任期後の定住を実現しています。

次ページでは、隊員、元隊員に話を伺いながら、さらに協力隊を掘り下げていきます。

ヨソモノ・ワカモノが町を変える？！ 地域おこし協力隊に迫る

「地域おこし協力隊」は、平成21年度の制度開始以降、平成28年度には全国で約4,000人が活動し、川西町では平成29年度に県内最多12名を委嘱しています。今月号では、町で活躍している隊員や、任期を終えた元隊員を特集し、地域おこし協力隊に迫ります。

地域おこし協力隊とはなにか、そして、移住者がみなさんの地域に来ることによってどのようなメリットがあるのか、一緒に考えてみましょう。



▲地域づくりメンバーの支援活動の一つ、東沢地区ホームページの更新をセンター職員と協力して行う

全国の地域おこし協力隊 隊員数の推移 (人)

| | 全国 | うち山形県 | うち町(※) |
|-------|-------|-------|--------|
| H23年度 | 413 | 25 | 2 |
| H24年度 | 617 | 33 | 5 |
| H25年度 | 978 | 44 | 5 |
| H26年度 | 1,511 | 52 | 6 |
| H27年度 | 2,625 | 75 | 7 |
| H28年度 | 3,978 | 106 | 11 |
| H29年度 | — | — | 12 |

※年度途中で任期を終えた隊員を含む

地域おこし協力隊(以下「協力隊」とは、人口減少や高齢化が進む地方において、地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行ってもらうながら、その後の定住・定着を図ることを目的とした国の制度です。任期はおおむね1年以上、最長で3年間となっていて、任期中は、町から報酬のほか、住居や車が貸し出され、活動に係る経費も支給されます。これら協力隊に係る事業費は、国からの地方交付税により財政支援され

3年の任期で町おこし

川西町で活躍する10名の地域おこし協力隊を紹介します！



窪村 郁子さん(米沢市出身)
▶任 期：平成27年5月～
▶活動地域：町内全域
▶活動内容：脳若トレーニング



久保木 崇さん(埼玉県出身)
▶任 期：平成27年5月～
▶活動地域：町内全域
▶活動内容：ゆるキャラ活動



鎌田 寿さん(東京都出身)
▶任 期：平成27年4月～
▶活動地域：玉庭地区
▶活動内容：農業研修生



松山 緩子さん(福島県出身)
▶任 期：平成28年4月～
▶活動地域：小松地区
▶活動内容：農業研修生



松山 薫さん(福島県出身)
▶任 期：平成28年4月～
▶活動地域：小松地区
▶活動内容：農業研修生



加藤 昇さん(東京都出身)
▶任 期：平成28年4月～
▶活動地域：玉庭地区
▶活動内容：農業研修生



鈴木 篤史さん(米沢市出身)
▶任 期：平成30年1月～
▶活動地域：町内全域
▶活動内容：高齢者支援



大坪 聡一郎さん(宮崎県出身)
▶任 期：平成29年6月～
▶活動地域：町内全域
▶活動内容：各種デザイン



山内 七海さん(愛知県出身)
▶任 期：平成28年4月～
▶活動地域：遅筆堂文庫
▶活動内容：遅筆堂文庫研究員

みなさんの温かさは 移住者に必要なもの

川西町に協力隊として赴任した当初は、うまくなじめるか不安でしたが、最初から気にかけてもらい、すぐく優しくしてもらっていて、物腰が柔らかく、柔軟性のある方が多いと感じています。親世代の方とのつながりが多いせいか、みなさんに育ててもらっている感覚があります。移住者の私にとって、このくらい溶け込みやすいのは本当にありがたいです。

一方で、今後も定住していくには、任期後の「仕事」が不安に感じています。生活していくには安定した収入が必要になります。また、コミュニケーションづくりも同じくらい大切だと思っています。特に近所や同世代とのつながりは大切だと感じています。その点、みなさんはとても温かく、さまざまな生活の知恵を教えてください。また先輩移住者がいるのも心強いです。私のような移住者にとって、フレンドリーで温かい人柄は、その地で暮らしていくうえで本当にありがたいです。

町おこしに取り組む 10人の協力隊たち

川西町で活動している協力隊が、どうして川西町を活動の場所を選んだのか、どのような思いで活動しているのか。まもなく2年目を迎える齋藤尚隊員に話を伺いました。

地域づくりを現場で学びたい

私は、もともと大学で地域づくりに関することを学んでいた。川西町に来る機会がありました。第一印象は、イベントに参加している若い人たちが多く、「若い人がとても元気で楽しそうな町」でした。その後、何度か足を運ぶにつれ、とても魅力的な町だと思いい、「ここで地域づくりの現場に入って学びたい」という思いが強くなりました。ちょうどそのとき、地域おこし協力隊の制度を紹介され、「協力隊として川西町で地域づくりを学びたい」と思ったのがきっかけです。

川西町で協力隊として1年活動したわけですが、今年度は主に玉庭地区、東沢地区、小松地区での活動を行っています。玉庭地区では、高齢者向けのサロン開催と高齢者宅の見回りを行っています。東沢地区では、交流センターなどから紹介を受け、東沢地区

で生活している話題の人にインタビューをして、その方々を交流センターのホームページで紹介しています。

また、自主活動として、県外の産直市への出店なども行いました。宮城県石巻市に行き、川西町の農産物を販売し、物販の手法や、県外の方々に対する川西町の認知度調査、また直販をおおしての売り手(生産者)と買い手(消費者)の意識のギャップなどを体感してきました。直接お客様とやり取りすることで感じることもや学ぶことはとても大きかったです。また、この取り組みをおおして県外の方ともネットワークができたので、この繋がりを活かしていきたいと思っています。

「いつものメンバー」が集まれる場所を

私は、協力隊の任期中に「みんなが集まれる場づくり」をしていきたいと思っています。共通の趣味をもつ人たちが集まって、一緒にワイワイ活動

できるような場が作れたらと思っています。

きっかけは、活動として携わったパソコン教室です。参加者の多くが、この教室でパソコンの操作を習うのはもちろん、顔を合わせられるのが楽しいようで「みんなが集まれるのが楽しみ」という方が大勢いました。そのような参加者とのふれ合いの中で、生きがいづくりや、集まれる場づくりに興味を持ちました。

私もそうですが、「いつものメンバー」で集まれるのはなんだかほっとすると思うので、そんな場を作っていきたいです。また、活動している若い世代や子育て世代の方となかなか接する機会がないので、そういった方と交流を深めていきたいです。

町のみなさんはフレンドリー。そんな方々が集まれる場づくりをしたい

齋藤 尚さん
(福島県出身 上小松在住)

▶任 期：平成29年4月～
▶活動地域：町内全域
▶活動内容：高齢者支援・情報発信



任期後も川西町に住み続ける

先輩隊員のホンネ

川西町では、今まで10人が任期を終えてきましたが、その後も定住に結び付いた例は4名で、うち3名が今年度任期を終えた人たちです。

その一人である柚木大祐さんに、なぜ玉庭地区に定住することを選んだのか、その理由を伺いました。



茅葺きや里山活動をとおり、さまざまなスキルを身に付けた柚木さん



地方で起業するために

私が協力隊になりたいと思ったきっかけは、地方の田舎で起業したいという思いと、田舎暮らしがおもしろそうだという興味があつたからです。

協力隊として活動する場所を考えた時に、米沢市の大学市の隣の町でなじみがあったことと、ホームページなどを見て、自由に活動できそうだと感じて、川西町にお世話になることにしました。

協力隊3年目だった昨年は、茅葺技術の習得に時間を割きました。また、林業や里山の活動に興味を持っていただき、玉庭地区の里山活動へ参加させていただきました。ここでは、山菜採りやきのこ採り、炭焼き、狩猟なども行いました。

定住のきっかけは

「繋がり」と「可能性」

地域おこし協力隊として活動し、たくさんイベントなどに参加してきて、思った以上に町みなさんとの繋がりができました。町みなさんは、適度な距離感で接してく

れますし、気にかけてもらえているのは移住者の私にとつととてもありがたい事です。そのような人柄のみなさんと接しているうちに「任期終了後も定住しよう」と思えるようになりまし。

また、茅葺の技術を勉強してきたので、茅葺の依頼も増えてきて、その仕事を通しての繋がりも広がってきたことも定住のきっかけになりました。ほかにも、協力隊としてさまざまな活動をしてきましたが、どの活動もまだまだ途中の段階で、新たに挑戦したいこともたくさんあります。加えて、その挑戦を実現できる環境が川西町にはあると感じています。だから、これからもこの町に住み続けたいと思っています。



活動をとおして挑戦したいことができた。
その挑戦を川西町で実現させたい

ゆのき だいすけ
柚木 大祐さん
(福岡県出身 玉庭在住)

元地域おこし協力隊（地域づくり）
H29.11月から玉庭地区に定住

ヨソモノ・ワカモノを受け入れたその先に

地域住民へのメリット

協力隊の任期が終わった柚木さんが、定住の地に選んだ玉庭地区。地区では、柚木さんをはじめ、玉庭地区交流センター長のように入れているのか、受け入れたことで変わったことなどを、玉庭地区交流センター長の吉村徹さんに伺いました。

地区にいつてもうれしい

移住者

柚木さんは、玉庭地区の資源を活かした取り組みである里山再生事業やNPO法人いこいの里での行事、川崎市民祭り、ヤハハエロ事業など、玉庭地区で開催している多くの行事に参加してくれています。また、現在住んでいる自治会の集まりにも積極的に参加するなど、少しずつ地域の方々に溶け込んでいます。

自治会に加入し、大小さまざまな行事に参加してくれているのは、玉庭地区の住民としてありがたいですし、周りの人にも刺激になっています。物静かですが、しっかりと物事を考えている柚木さんには、できればこのまま定住して欲しいと思っています

新しい視点で玉庭の

魅力を教えてくれる

し、玉庭地区としてもできる限り協力していきたいと考えています。一番は収入の面で、例えば冬期間の雪下ろしや里山の管理、農作業の人足など、地区として人手が足りてないところをお願いしながら、少しでも収入に結び付けて欲しいと思っています。

玉庭地区は今まで15人ほど移住者がいて、地域で支え合いながら定住に結び付けています。移住者を受け入れることで、人口が増えてにぎやかになるのはもちろん、住民にとつても刺激にもなります。また、今までになかった都会の視点で玉庭地区を見つめなおし、新しいことを提案し

移住者の視点、提案を

新たな産業のヒントに



▲地域の事業に参加し交流を（川崎市民まつり）

今回、協力隊のみなさんとお話を伺って感じたことは、任期終了後の仕事はもちろん、地域の方々との関わりや支えが、定住していくためには必要だということです。

ヨソモノ・ワカモノの定住に向けて

任期中はもちろん、任期後定住に結び付いた方々も、見ず知らずの土地に移り住み、見ず知らずの人たちの中で暮らしていくには相当な覚悟があつたと思います。そんなヨソモノ・ワカモノたちが定住していくためには、安定した収入はもちろんですが、川西町に住んでいる私たちの友好な関係が必要なのではないでしょうか。仕事や生活での悩み、雪国で暮らす知恵など、ふとした時に頼れるのは身近なみなさんです。

今後、町で協力隊を見掛けたら「なにしたいんや」と声をかけてください。その一言の積み重ねが、ヨソモノ・ワカモノの定住に繋がります。ますます活力あるまちになっていくはずですよ。

◎町まちづくり課 地域振興グループ ☎42-6613



2分の3成人式 ふるさとで盛大に開催

～30歳。川西町を見つめなおすきっかけに～

1月6日(土)「2分の3成人式」が浴浴センターまどかで開催され、昭和61年4月2日～昭和62年4月1日生まれのみそじんたち77名が再会を懐かしみながら、これからの新たな決意を胸にしました。

開催にあたり、対象者の中から組織された実行委員のみなさんが準備を行い、式典・懇親会ともに和やかな雰囲気の中、笑顔あふれる1日となりました。

成人式から10年が経ち

今年で2回目の開催となった2分の3成人式。20歳の成人式から10年が経った、昭和61年4月2日～昭和62年4月1日生まれ244名を対象に①同級生同士の繋がり、出会いや交流作り
②30歳の視点で「故郷の地域活性化」を深く考えてもらうことで、「Uターン及び定住への意識作り」
③町の魅力や良さを発見し、再認識する「かわにしファンの拡大」
を目的に実施し、77名が参加しました。

若者たちの想いを形に

今年度の式典も、昨年度に引き続き、対象者の中から実行委員を組織して、企画から当日の運営にあたっていただきました。企画段階では、初開催だった昨年度の実行委員の方々にもお手伝いいただきながら「みんなが楽しめるように」と議論を重ねていきました。その甲斐あって、当日の式典も、懇親会も終始笑顔の絶えない、和やかな雰囲気の日でした。



また、恩師である加藤孝浩先生(当時1中)、半田俊一先生(当時1中)、横山照彦先生(当時2中)、後藤亜矢子先生(当時玉庭中)にも式典、懇親会に出席していただきました。先生たちは、立派な大人になった教え子たちに目を細めていました。

若者が住み続けたい町に

式典で実施した「30歳の主張」では、「川西町は子育てしやすい町だ」や「町外に住んで改めて川西町の良さが分かった」などといった声がありました。

一方で、平成26年度のデータでは、20歳代の転入・転出者数が57名の転出超過であるなど、若い世代がいかに「川西町に住み続けたい」と思えるような町にするかが課題といえます。そのためには、行



政だけでなく町民のみなさんと一緒に考え、取り組んでいかなければなりません。

今回出席された方々にとって、この式典が「川西町について考える」きっかけになり、町内、町外の方も「もっといい町にしたい」といった考えを持ち、今まで以上に自分の故郷の事や、まちづくりに興味を持っていただければと思います。

これからの川西町を引っ張っていくみなさん。一緒にいい町にしていきましょう。



2分の3成人式実行委員名簿(敬称略)

| 出身中学校 | 氏名 | 備考 |
|-------|--------|--------|
| 第1中 | 奥村 稔彦 | 副実行委員長 |
| | 芳村 碧 | 旧姓：鈴木 |
| | 平間 和也 | |
| | 小関 孝大 | |
| | 河内 照美 | |
| | 大沼 建 | |
| 第2中 | 佐藤 真奈美 | 旧姓：遠藤 |
| | 遠藤 香 | |
| | 遠藤 礼基 | |
| | 淀野 拓也 | |
| | 原田 佑美 | 旧姓：高橋 |
| | 若林 英祐 | 実行委員長 |
| 玉庭中 | 中川 未興 | |
| | 小林 恵二 | 旧姓：貝沼 |
| | 中川 秀人 | 副実行委員長 |

平成30年2月15日



川西町における人事行政の 運営等の状況をお知らせします

町職員の任用、給与、服務や勤務条件など人事行政の運営状況についてお知らせします。
なお、紙面の都合上抜粋したものを掲載しておりますので、全体は町ホームページ
(<http://www.town.kawanishi.yamagta.jp/>) をご覧ください。

任免及び職員数に関する状況

(1) 任命の状況

| 採用 (平成28年4月1日付) | | 退職 (平成27年度中) | |
|-----------------|----|--------------|----|
| 職種別採用状況 | | 職種別退職状況 | |
| 行政職 | 4人 | 行政職 | 3人 |
| 計 | 4人 | 計 | 3人 |

(2) 部門別職員数 (各年4月1日現在)

| 部門 | 職員数 | | 対前年 増減数 |
|--------|--------|--------|------------|
| | 平成28年度 | 平成27年度 | |
| 一般行政部門 | 133 | 135 | ▲2 |
| 特別行政部門 | 48 | 46 | 2 |
| 公営企業等 | 21 | 20 | 1 |
| 合計 | 202 | 201 | 1 |

(3) 級別職員数の状況 (平成28年4月1日現在)

| 区分 | 1級 | 2級 | 3級 | 4級 | 5級 | 6級 | 技能労務職等 | 合計 |
|--------|----------------|----------------|---------------|----------------|----------------|---------------|--------|------|
| 代表的な職務 | 主事補・主事 | 主事 | 主任 | 主査 | 主幹 | 課長 | | |
| 平成28年度 | 36人 (20.3%) | 20人 (11.3%) | 16人 (9.0%) | 52人 (29.4%) | 40人 (22.6%) | 13人 (7.4%) | 25人 | 202人 |

(注) 1 川西町一般職の職員の給与に関する条例及び同条例の施行に関する規則等に基づく給料表の級区分による職員数です。
2 () の構成比率は、一般行政職 (1級～6級) のみの比率です。

職員の給与の状況

(1) 人件費の状況 (平成28年度一般会計決算)

| 住民基本台帳人口 (平成28年度末) | 歳出額 ^① | 実質収支 | 人件費 ^② | 人件費率 (^② / ^①) | 平成27年度の 人件費率 (参考) |
|-----------------------|------------------|-----------|------------------|---|----------------------|
| 15,727人 | 109億7,772万円 | 2億2,228万円 | 16億4,103万円 | 14.9% | 15.0% |

(注) 人件費には、特別職 (常勤・非常勤) に支給される給料、報酬等を含みます。

(2) 職員給与費の状況 (平成28年度一般会計決算)

| 区分 | 職員数 | 給与費 | | | | 一人あたりの 給与費 (年額) |
|--------|------|-----------|---------|-----------|------------|--------------------|
| | | 給料 | 職員手当 | 期末・勤勉手当 | 給与費計 | |
| 平成28年度 | 195人 | 7億4,188万円 | 5,904万円 | 2億9,259万円 | 10億9,351万円 | 561万円 |

(注) 1 職員手当には時間外勤務手当、退職手当および児童手当を含みません。
2 本表における職員数は、一般会計に計上された職員数です。

(3) 職員の平均給料月額および平均年齢 (平成28年4月1日現在)

| 区分 | 平均給料月額 | 平均年齢 |
|-------|----------|-------|
| 一般行政職 | 314,300円 | 40歳9月 |
| 技能労務職 | 352,000円 | 47歳9月 |

(注) 本表の数値は、一般会計に計上された各職種の平均です。

(4) 特別職の給与・議員の報酬の状況 (平成28年12月1日現在)

| 区分 | 給料月額等 | | 期末手当 | | | |
|----|--------|----------|----------|---------|---------|--------|
| | 平成28年度 | 条例 | 6月期 | 12月期 | 計 | |
| 給料 | 町長 | 840,000円 | 840,000円 | 1.500月分 | 1.650月分 | 3.15月分 |
| | 副町長 | 670,000円 | 670,000円 | | | |
| | 教育長 | 585,000円 | 585,000円 | | | |
| 報酬 | 議長 | 330,000円 | 330,000円 | 1.500月分 | 1.650月分 | 3.15月分 |
| | 副議長 | 270,000円 | 270,000円 | | | |
| | 議員 | 255,000円 | 255,000円 | | | |

(5) 職員の主な手当の状況

① 期末・勤勉手当

| 区分 | 6月期 | 12月期 | 合計 | | 役職等による 加算措置 | |
|-----|-----|---------|---------|----------|----------------|-----------------|
| | | | 平成28年度 | 前年度 (参考) | | |
| 川西町 | 期末 | 1.225月分 | 1.375月分 | 2.60月分 | 2.60月分 | 有 (加算率5～15%) |
| | 勤勉 | 0.8月分 | 0.8月分 | 1.6月分 | 1.6月分 | 有 (加算率5～15%) |
| 国 | 期末 | 1.225月分 | 1.375月分 | 2.60月分 | 2.60月分 | 有 (加算率5～15%) |
| | 勤勉 | 0.8月分 | 0.8月分 | 1.6月分 | 1.6月分 | 有 (加算率5～15%) |

② 退職手当

| 区分 | 支給率 | | | | その他の 加算措置 | 一人当たりの 平均支給額 |
|-------|------------|-----------|-----------|---------|--------------|-----------------|
| | 勤続20年 | 勤続25年 | 勤続30年 | 最高限度額 | | |
| 自己都合 | 20.445月分 | 29.145月分 | 36.105月分 | 49.59月分 | 有 | 1,802万円 |
| 勤奨・定年 | 25.55625月分 | 35.5825月分 | 42.4125月分 | 49.59月分 | | |

(注) 一人当たりの平均支給額は、平成27年度に退職した全職員分の平均額です。

③ 時間外勤務手当 (一般会計実績)

| 区分 | 平成28年度 | 平成27年度 (参考) |
|------------------|----------|-------------|
| 総支給額 | 51,173千円 | 49,972千円 |
| 一人当たりの 平均支給年額 | 281千円 | 270千円 |

(注) 支給額には、選挙事務に関する時間外勤務手当は含みません。

④ ラスパイレス指数

| 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|-----------------|--------|--------|--------|
| 106.9 (98.7) | 100.2 | 97.5 | 97.5 |

注1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。
注2 括弧内は、給与改定特例法の措置がなかった場合の「参考値」です。

問合せ先
町総務課 行政管理グループ ☎42-6610

まちづくりマイスターに 新たに10名認定されました

町では、平成23年度から「まちづくりマイスター養成講座」を開設し、地域を支えるまちづくりマイスターを育成しています。これまで64名のマイスターが誕生し、まちづくりの最前線で活躍しています。今年度は新たに10名を認定しました。

まちづくりマイスター ってどんな人かな?

地域づくり活動や地区経営母体の運営などに必要なスキルを身に付けた次代を担う人材です。受講生たちは、年間8回程度の講座で、会議の設計、人とのコミュニケーション、課題解決方法などを学び、必要な講義を全て受講することで「まちづくりマイスター」に認定されます。

町を体で感じることでできた1年でした。川西町にある隠れた魅力が、町内外の多くのみなさんにも伝わればと思っています。

認定者を紹介します



大坪 聡一郎さん (小松)

「人材育成・地域教育」に
「文化・芸術」の3テーマに分かれて、各分野の課題解決のための実践活動を約4か月行いました。

マイスター講座を通して川西町の課題・問題点を把握し、各講義から保守的思考の脱却と、インスタ映えの概念の重要性を強く感じました。



高橋 拓海さん (中郡)

川西町に住んでいます、自分の知らないモノ、場所をたくさん知ることができました。これからも、町の情報収集、発信に努めていきたいです。



大河原 綾乃さん (犬川)

講座や実践活動とおして、仲間と何かをやり遂げることの喜びを味わうことができました。この達成感を忘れずに活動していきます。



齋藤 尚さん (小松)



大滝 謙介さん (玉庭)

マイスターに認定され、まちづくりに関して、より多くの事を学びました。それを心に刻んで川西町で生活していきたいと思っています。



大嶋 恭平さん (玉庭)

マイスターの活動とおして、多くのつながりができました。今後も中郡地区交流センターをおして多くの方と関わっていききたいです。



渡部 卓哉さん (中郡)



相羽 洋さん (米沢市)

実践活動で町内の草木塔を探し求めて、見つけるたび手を合わせていました。草木塔めぐりはオススメです。自然に恩返しできたらいいですね。



齋藤 奏太さん (吉島)

まちづくりマイスターの認定を受け、今後の川西町を担う一人として成長できました。この経験を活かし、川西町のために努力していきたいです。



宮田 将大さん (玉庭)

講座とおして多くの人と関わり、大変勉強になりました。これからも人とのつながりを大切に、感謝の気持ちを忘れずに行きたいです。

平成 29 年消防活動状況を報告します

(平成 29 年 1 月 1 日～12 月 31 日の数値)

平成 29 年消防活動状況を 5 つの項目に分け数値化し、2 市 2 町 (米沢市、南陽市、高畠町、川西町) と本町のみを平成 28 年の数値と比較し、お知らせします。

1. 火災件数は減少も今後も注意が必要 ～火災発生状況～ (単位：件又は人)

| | | 火災件数 | | | | | 焼損棟数 | | | | | 死者数 | 負傷者 |
|---------------|---------|------|----|----|-----|----|------|----|-----|----|----|-----|-----|
| | | 建物 | 林野 | 車両 | その他 | 合計 | 全焼 | 半焼 | 部分焼 | ぼや | 合計 | | |
| 2 市 2 町 合計 | 平成 29 年 | 31 | 3 | 6 | 10 | 50 | 18 | 1 | 15 | 9 | 43 | 1 | 12 |
| | 平成 28 年 | 24 | 1 | 4 | 17 | 46 | 11 | 1 | 15 | 11 | 38 | 2 | 8 |
| | 前年比 | 7 | 2 | 2 | △7 | 4 | 7 | 0 | 0 | △2 | 5 | △1 | 4 |
| うち 川西町 | 平成 29 年 | 2 | 0 | 1 | 1 | 4 | 1 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| | 平成 28 年 | 1 | 0 | 1 | 6 | 8 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 | 1 |
| | 比較 | 1 | 0 | 0 | △5 | △4 | 1 | 0 | 1 | △1 | 1 | △2 | △1 |

2. 出動回数は年々増加 ～救急出動及び搬送人員状況～ (単位：件又は人)

| | | | 出動回数 | | | | | | | | | | | 合計 |
|---------------|---------|----|------|------|------|------|----|------|------|----|----|-----|------|----|
| | | | 急病 | 交通事故 | 一般負傷 | 労働災害 | 加害 | 自損行為 | 運動競技 | 火災 | 水難 | その他 | | |
| 2 市 2 町 合計 | 平成 29 年 | 出動 | 4127 | 449 | 932 | 59 | 8 | 43 | 26 | 41 | 3 | 512 | 6200 | |
| | | 搬送 | 3886 | 483 | 879 | 59 | 7 | 20 | 26 | 10 | 1 | 501 | 5872 | |
| | 平成 28 年 | 出動 | 3976 | 485 | 907 | 56 | 12 | 51 | 29 | 31 | 2 | 530 | 6079 | |
| | | 搬送 | 3736 | 545 | 875 | 55 | 8 | 39 | 31 | 5 | 2 | 518 | 5814 | |
| うち 川西町 | 平成 29 年 | 出動 | 151 | △36 | 25 | 3 | △4 | △8 | △3 | 10 | 1 | △18 | 121 | |
| | | 搬送 | 150 | △62 | 4 | 4 | △1 | △19 | △5 | 5 | △1 | △17 | 58 | |
| | 平成 28 年 | 出動 | 434 | 60 | 113 | 3 | 0 | 5 | 1 | 2 | 0 | 82 | 700 | |
| | | 搬送 | 411 | 66 | 110 | 3 | 0 | 2 | 1 | 0 | 0 | 83 | 676 | |
| うち 川西町 | 平成 29 年 | 出動 | 422 | 60 | 94 | 9 | 1 | 10 | 5 | 3 | 1 | 74 | 679 | |
| | | 搬送 | 411 | 68 | 93 | 9 | 1 | 7 | 5 | 0 | 1 | 70 | 665 | |
| | 前年比 | 出動 | 12 | 0 | 19 | △6 | △1 | △5 | △4 | △1 | △1 | 8 | 21 | |
| | | 搬送 | 0 | △2 | 17 | △6 | △1 | △5 | △4 | 0 | △1 | 13 | 11 | |

3. 救出出動は交通事故が最多 ～救助出動状況～ (単位：件)

| | | 救助出動状況 | | | | | | | | 合計 |
|---------------|---------|--------|------|----|----|-----|------|-----|-----|----|
| | | 火災 | 交通事故 | 水難 | 機械 | 建物等 | 自然災害 | その他 | | |
| 2 市 2 町 合計 | 平成 29 年 | 34 | 53 | 4 | 1 | 1 | 1 | 23 | 117 | |
| | 平成 28 年 | 20 | 49 | 4 | 2 | 0 | 0 | 15 | 90 | |
| | 前年比 | 14 | 4 | 0 | △1 | 1 | 1 | 8 | 27 | |
| うち 川西町 | 平成 29 年 | 2 | 13 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 | | |
| | 平成 28 年 | 2 | 12 | 1 | 0 | 0 | 0 | 17 | | |
| | 前年比 | 0 | 1 | △1 | 0 | 0 | 0 | △2 | | |



4. 危険物漏洩が最多 ～その他の災害別出動状況～ (単位：件)

| | | その他の災害別出動状況 | | | | | | | | |
|---------------|---------|-------------|------------|----|-----|------|----|----|-----|-----|
| | | 危険物漏洩 | 風水害 (溢水含む) | 雪害 | 誤報等 | 怪煙偵察 | 異臭 | 溢水 | その他 | 合計 |
| 2 市 2 町 合計 | 平成 29 年 | 108 | 15 | 2 | 15 | 47 | 2 | 69 | 97 | 355 |
| | 平成 28 年 | 79 | 25 | 0 | 12 | 44 | 2 | 25 | 81 | 268 |
| | 前年比 | 29 | △10 | 2 | 3 | 3 | 0 | 44 | 16 | 87 |
| うち 川西町 | 平成 29 年 | 9 | 2 | 0 | 2 | 8 | 0 | 0 | 9 | 30 |
| | 平成 28 年 | 16 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | 0 | 15 | 37 |
| | 前年比 | △7 | 2 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 | △6 | △7 |



5. 通信指令 119 番受信内容状況 (単位：件)

| | | 通信指令 119 番受信内容状況 | | | | | | | | | |
|---------------|---------|------------------|------|----|-----|------|------|-----|------|-----|-------|
| | | 火災 | 救急 | 救助 | 他災害 | 病院照会 | いたずら | 訓練 | その他 | テスト | 合計 |
| 2 市 2 町 合計 | 平成 29 年 | 50 | 5972 | 83 | 355 | 102 | 27 | 763 | 2264 | 635 | 10251 |
| | 平成 28 年 | 46 | 5876 | 70 | 270 | 89 | 15 | 695 | 2000 | 665 | 9726 |
| | 比較 | 4 | 96 | 13 | 85 | 13 | 12 | 68 | 264 | △30 | 525 |

町内いつでも乗降可能！毎日運行！ デマンド型乗合交通

平成17年からスタートしたデマンド型乗合交通は、タクシーに他の方と乗合して移動するため、安い料金で利用できることが特徴で、多くの方々にご利用いただいています。「町内どこでも乗降可能」「土日祝日関係なく毎日運行」ですので、ぜひご利用ください。

受付は住民生活課で

ご利用には事前に会員登録が必要で、「会員登録票」に必要事項をご記入のうえ提出するか、お電話での申し込みも受け付けます。

●利用方法

利用日の1週間前から前日までに予約センターに電話

●予約受付

午前8時30分～午後5時
※利用前日は午後4時まで
予約センター ☎42-3288

●運行便

毎日9便（午前5、午後4）
▼午前：7時30分便、8時30分便、9時30分便、10時30分便、11時30分便
▼午後：1時便、2時便、3時便、4時便
※運行便の時間は、タクシー

が会社を出発する時間です。

▼目的地：町内どこでも

▼料金：一律500円

※福祉タクシー利用助成券が使用できます。

●ご利用のお願い

①キャンセルする場合は、必ず予約センターにお電話をお願いします。

②小学生未満のお子さんは無料ですが付添人が必要です。また、一人で乗降できない方のご利用にも付添人が必要です（付添人の方の会員登録も必要です）。

③予約した目的地以外で降りることはできません。

☎町住民生活課 生活環境グループ ☎42-6616

国民年金保険料の納付は前納がお得です！

国民年金保険料の納付には前納制度があります。事前に複数月をまとめて納めることで、保険料が割引となります。

前納の納付方法

口座振替、現金、クレジットカード

※特に、口座振替は割引額が大きいお得です。

※前納にはそれぞれ申込み期限がありますので、左表をご覧ください。早めにお申し込みください。

前納の申し込み方法

【口座振替】
納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印を持

| 前納種類 | 前納期間 | 割引額※ | 申込期限 |
|-------------|---------|---------|------|
| 口座振替 | 6カ月 | 1,120円 | 2月末 |
| | 10月～翌3月 | | 8月末 |
| 現金・クレジットカード | 1年 | 4,150円 | 2月末 |
| | 2年 | 15,640円 | 2月末 |
| 現金・クレジットカード | 6カ月 | 800円 | 2月末 |
| | 10月～翌3月 | | 8月末 |
| 現金・クレジットカード | 1年 | 3,510円 | 2月末 |
| | 2年 | 14,400円 | 2月末 |

※割引額は平成29年度の金額で計算しています
※平成30年度の割引額は、今後公表予定です



「ねんきんネット」を 活用ください！

「ねんきんネット」は、インターネットを通じてご自身の年金の情報を手軽に確認できるサービスです。24時間いつでもどこでも、パソコンやスマートフォンからご自身の年金情報を確認することができます。

【確認できること】

- ご自身の年金記録
 - 将来の年金見込額
 - 電子版
 - 「年金定期便」の閲覧
 - 日本年金機構から郵送された各種通知書の確認 など
- ※ご利用には利用登録が必要です。

詳しくは
ねんきんネット
で検索！

ねんきんネット

専用ダイヤル
☎0570-0058-555

税金の納付は忘れずに

口座残高の確認を

今月は、国民健康保険税第8期、介護保険料第8期および後期高齢者医療保険料第8期の納付月です。納付期限・口座振替日はどちらも2月28日(水)です。口座振替を利用されている方は、振替日前日までに残高をご確認ください。口座振替とならなかった場合、再度の振替はできませんので、後日送付される納付書にて現金で納付してください。

納付期限を守りましょう

町税等を納付期限までに完納されない方には、督促状を送付しています。なお、納付確認には1週間程度時間がかかるため、納付期限を過ぎてから納付された場合は督促状が送付されてしまうことがあります。

トラブルを避けるためにも、納付期限内の納付をお願いします。

安心・便利な口座振替

納付月の口座振替日に指定の口座から自動振替で納付ができます。新たに利用される方は、金融機関窓口にある口座振替依頼書に必要事項を記入のうえ、金融機関へ提出してください。毎月末日（ゆうちょ銀行は20日）まで申し込みを受け付けたものは、翌月以降の口座振替日から開始します。

すでに口座振替を利用していただいている方で、口座振替を依頼していない新たな税目が発生した場合、新たな税目の口座振替依頼書を金融機関へ提出する必要がありますのでご注意ください。

○利用できる金融機関
(次の本店及び各支店)

- 山形銀行・山形おきたま農業協同組合・山形中央信用組合
- 米沢信用金庫・荘内銀行
- きらやか銀行
- 東北労働金庫
- ゆうちょ銀行

☎町税務会計課 収納グループ
☎42-6634

そろそろ結婚したいそんなあなたをサポートします！ 川西町ライフデザイナーのご紹介



結婚を希望するあなたに、出会いの機会をつくり、助言や後押しをする「川西町ライフデザイナー」のみなさんをご紹介します。

ライフデザイナーとは？

結婚を希望する方に「仲人役」「相談役」「サポーター」として支援する役割を持った方で、現在8名の方に委嘱しています。

【川西町ライフデザイナー】 吉村徹さん（代表）

- 荒澤久美さん
- 井上清人さん
- 吉村広喜さん
- 高橋由和さん
- 島貫良子さん
- 遠藤明子さん
- 中村真由美さん

制度利用の流れ

○まずは登録
「かわにしライフプラン登録カード」に必要事項を記入のうえ、ライフデザイナーか、担当課に提出

※個人情報厳守します

○あなたに出会いの場を

登録カードに記載された内容をもとに、あなたに合った異性をご紹介します。ライフデザイナーが出会いの場を設定します。

○親身になって相談や助言も必要に応じて相談・助言を行うほか、県や町、各地区などが行うさまざまな出会いの場の紹介も随時行います。

※制度の詳細や「かわにしライフプラン登録カード」様式のダウンロードは、町公式ホームページからアクセスしてください。

☎町まちづくり課 地域振興グループ
☎42-6613

人事行政の
運営状況

マイスター紹介
消防活動報告

デマンド交通
年金・出合い

イベント情報
各種委員募集

水質調査結果
文化財

商品券使用期限
健康福祉①

健康福祉②

くらしの情報

プラザ・町長
ちまる情報

入場料 無料

春待ち市と音楽祭

日時 2月24日(土)・25日(日)
午前10時〜午後4時

会場 川西町フレンドリープラザ



可愛いスプーンアレンジなど
*音楽祭(入場無料)
JAZZやカントリーミュージック、吹奏楽、リコーダーアンサンブルなど、多彩なジャンルの音楽が1つの会場で楽しめます。

美味しいものや楽しいもの、そして素敵な音楽を満喫できる「春待ち市」と「春待ち音楽祭」。フレンドリープラザで贅沢な1日をお楽しみください。

*マーケット

カレーやおむすび、大福、ようかんなどの一押しグルメの他、可愛いアクセサリーやポーチ、サンエなど

*ワークショップ

リースやハンドクリーム作りなどハーブを使うものや、



町観光協会
☎5411515

東沢小学校、高山小学校の閉校記念行事が行われます

東沢小学校、高山小学校の閉校記念行事が行われます

平成30年4月の小学校学区再編により、東沢小学校、高山小学校が閉校となり、東沢小学校は114年、高山小学校は55年の歴史に幕を下ろすこととなりました。

これまでの関係者への感謝の場として、閉校記念行事が行われます。

【東沢小学校】

- ▼期日 3月24日(土)
- ▼会場 東沢小学校体育館
- ▼内容及び時間
- 閉校記念式典 午前10時
- 閉校記念除幕 午前11時15分
- 思い出を語る会 正午



▲東沢小学校の在校生

【高山小学校】

- ▼期日 3月25日(日)
- ▼会場 高山小学校体育館
- ▼内容及び時間
- 閉校記念式典 午前10時
- 閉校記念除幕式 午前11時30分
- 思い出を語る会 午後0時10分



▲高山小学校6年生

参加募集中!

春の縁結びプロジェクト開催

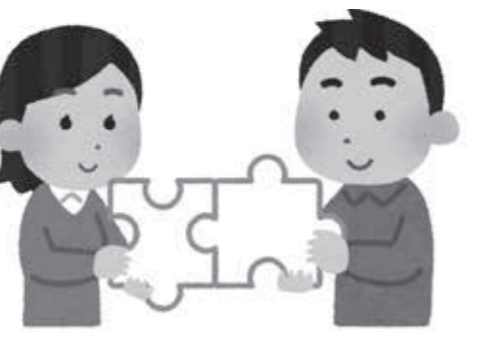
日時 3月10日(土) 午後3時

会場 川西町浴浴センターまどか



内容

- 【男子力・女子力アップ塾】
- ☆男塾：実践的なコミュニケーション塾
- 講師 婚活アドバイザー 阿部 有希氏
- ☆女塾：骨格スタイル診断によるファッション術
- 講師 骨格スタイル協会認定講師 河原 恵氏



男女共同参画のまちづくり会議 委員を募集します

委員を募集します

町では、地域住民と行政が連携しながら計画を推進するため、「男女共同参画のまちづくり会議」を設置し、計画の評価や進捗状況の把握、情報・意見交換等に協力いただける方を募集します。

川西町まちづくり委員会 委員を募集します

委員を募集します

町では、町民のみなさんと協働のまちづくりを推進していくため、町民による「川西町まちづくり委員会」(現委員18名)を設置し、まちづくり計画への提言をはじめ行政施策や行政改革の取り組みに対するご意見や評価・検証をいただいております。

元気の原動力を次の世代へ 川西町を元気にする 活動報告会参加者大募集

町の交付金等を活用し、さまざまなまちづくり活動を行っている団体・個人が、今年度の活動成果を発表します。

ユニークな発想や、町への熱い思いが詰まった発表の場となります。ぜひ多くの方にご参加いただき、ご意見をお聞かせください。

日時 3月18日(日) 午後1時30分〜4時

会場 町農村環境改善センター

▼内容

【活動報告】

- 若者未来塾交付金事業
- 川西町2分の3成人式
- やまがた里の暮らし推進機構 構交流交付金事業

【講評総括】

- 講師 一般社団法人とちぎ市民協働研究会 代表理事 廣瀬隆人氏

町まちづくり課 地域振興グループ ☎4216613

人事行政の運営状況

マイスター紹介 消防活動報告

デマンド交通 年金・出合い

イベント情報 各種委員募集

水質調査結果 文化財

商品券使用期限 健康福祉①

健康福祉②

くらしの情報

プラザ・町長 ちまる情報

町住民生活課 生活環境グループ ☎42-6618

●水質調査結果

Table with water quality survey results including items like 水素イオン濃度 (PH), 生物化学的酸素要求量 (BOD), and 浮遊物質 (SS) with values for different locations like 山口沢川 and 萩野堀.

山口沢川において生物化学的酸素要求量が参考値を超過しました。この原因としては有機物が分解されず、堆積していたことが考えられます。今後も継続して測定し、環境保全に努めていきます。

※1) 参考値 水産業でも使用できる基準の「生活環境の保全に関する環境基準 河川C類型」

町住民生活課 生活環境グループ ☎42-6618

●臭気測定結果

今回の結果では参考値内となっています。今後も臭気測定を継続して行っていき環境保全に努めていきます。

Table with odor measurement results showing 臭気指数 (Odor Index) for different areas like 敷地境界① and 敷地境界②.

※1) 参考値 都市計画法に基づく工業地域並びにその他の地域 (C地域) を参考に基準を設定しました。

町住民生活課 生活環境グループ ☎42-6618

●ダイオキシン類測定結果

Table with dioxin measurement results showing ダイオキシン類毒性当量 (Dioxin toxicity equivalent) and 環境基準値 (Environmental standard value).

千代田クリーンセンターでは、施設の適正な維持管理の一環として、毎年、ダイオキシン類の大気環境測定を実施しており、その際、周辺地域の各市町公共施設に測定機器を設置しています。今回の結果では環境基準値内となっています。

文化財ものがたりシリーズ(15) わら製履物と冬の生活



雪深い地域では、冬の間生活を維持するため、使用する道具にもさまざまな工夫がなされてきました。特に、繊維が強く濡れても腐りにくい「わら」が重宝され、防寒性に優れ雪上でも滑りにくいという特長から履物を作る材料として多用されました。たとえば、「深(ふか)グツ」はわら製の長靴のようなもので、「かんじき」を併用することで3メートルもの深雪の中を歩くことができるといわれています。かんじきの一部

これらの資料は町交流館内埋蔵文化財資料展示館に所蔵されています。 町生涯学習課 生涯学習グループ ☎44-2843

プレミアム付き商品券 使用期限迫る

●利用期限：2月28日(水)

平成29年9月3日(日)から発売開始した川西町商工会発行の「川西町プレミアム付商品券」は、使用期限が迫っていますので、お使い忘れのないようお願いします。

不登校やひきこもり等の相談会

日時 2月27日(火) 午前10時～午後2時 場所 町役場 第2会議室 内容 専門の相談員が学校や就労の相談に、無料で対応します。ご家族からの相談も受け付けます。予約優先での対応になりますので、ぜひお問い合わせください。

書き損じはがきを回収します

山形県高等学校青少年赤十字連絡協議会では、国際活動の一環として書き損じはがきの回収活動を行っています。書き損じはがきは換金後、文房具の購入に充てられ、代表生徒たちが発展途上国の教育施設等に直接届けます。

町健康福祉課 福祉グループ ☎42-6635 町赤十字山形県支部 青少年赤十字担当 ☎023-1641-11353

高齢者肺炎球菌予防接種はお済みですか？



次の方は、今年度が予防接種の対象となっています。接種期限が3月31日(土)までとなっておりますので、ご希望の方はお早めに接種してください。

町では、百歳顕彰条例に基づき、長寿を祝福するため、1月1日現在で数え百歳を迎えられた方々に顕彰状と記念品を贈呈しました。今年数え百歳を迎えられたのは次の13名の方です。

Table with vaccination recipients: 対象年齢 (Target Age), 生年月日 (Date of Birth), 氏名 (Name).



▲今野和代さん(左から3番目)とご家族

数え百歳を迎えられたみなさんをお祝いしました

町では、百歳顕彰条例に基づき、長寿を祝福するため、1月1日現在で数え百歳を迎えられた方々に顕彰状と記念品を贈呈しました。今年数え百歳を迎えられたのは次の13名の方です。 町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-6640



人事行政の
運営状況

マイスター紹介
消防活動報告

デマンド交通
年金・出会い

イベント情報
各種委員募集

水質調査結果
文化財

商品券使用期限
健康福祉①

健康福祉②

くらしの情報

プラザ・町長
ちまる情報

いつまでも住み慣れた地域で自分らしい生き方ができるよう、エンディングノートに今後の希望や、大切な人への感謝の気持ちを書いてみませんか。

エンディングノートとは、認知症や突然の病気など万が一に備えて、これまでの人生を振り返り、今後の医療や介護についての希望や思い、感謝のメッセージを大切な人に書き記しておくものです。

気持ちを整理しながら書き留

「もしも」の時に備えて エンディングノート

地域包括支援センターだより



「もしも」の時に備えて
エンディングノート

めることで、人生の終え方に対する意志や想いがはっきりみえ、本心にやりたいこと、やるべきことがわかってくるため、これからの人生をより自分らしく生きていくことができます。

書き込むノートは気に入った市販のものを購入しても、大学ノートに自由に書いても十分です。地域包括支援センターでも配布しています。

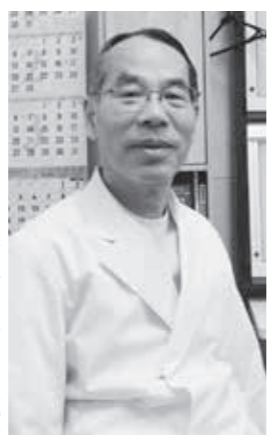
エンディングノートの詳しい内容や、書いてみたいと思っている方、お気軽にお問い合わせください。



町健康福祉課 介護支援グループ内 地域包括支援センター ☎42-6638

「COPD」は慢性閉塞性肺疾患の英語表記の略です。聞きなれない言葉ですが、日本での患者数は530万人以上と推定されています。しかも世界での死亡原因の第4位で、肺がん死亡数より多いのです。しかし、治療を受けているのはその5%未満で、多くの患者さんは自分の病気に気付いていません。

COPDはタバコなどの有害な空気を吸い込むことにより、気管支や肺などに障害がおきて起こる病気です。咳や痰、息切れが主な症状です。最大の原因は喫煙で、患者の90%以上は喫煙者です。タバコを吸わない人でも4.7%の人がCOPDになっています。これ



公立置賜総合病院川西診療所
塚本 東明 医師

シリーズ 医療と介護の連携 第7回 COPDって何?

| | 第1 診察室 | 第2 診察室 |
|---|--------------------------------|---------------------------------|
| 月 | 総合診療科内科 渋間所長 | |
| 火 | | 整形外科山川医師 (第2・4週) |
| 水 | 総合診療科 総合診療科 外科 山田医師 内科 渋間所長 | 外科 東医師 |
| 木 | | |
| 金 | 総合診療科 内科 渋間所長 | 内科 (週交替) ・安日医師 ・塚本医師 (隔週) |

※受付：午前8時30分～11時30分
午後1時30分～3時30分
※診察：午前9時～正午 午後2時～4時 (第3火曜日：往診)
※安日医師の専門：糖尿病などの内分泌科
※塚本医師の専門：呼吸器科

は、受動喫煙によるものと考えられます。家族に喫煙者がいたり、分煙されていない職場で仕事をしている人などは、タバコを吸わなくても喫煙者と同等の有害物質を吸い込んでCOPDにかかる危険性が高まります。

COPDの初期には自覚症状がほとんどない場合が多く、ゆっくりと進行して、次第に重症化します。診断は「スパイロメトリー検査(※)」によって行われます。タバコを吸い続けている方、吸ったことのある方は、ぜひ検査を受けてみてください。COPDの予防は禁煙です。家族にタバコを吸う人がいる場合は、喫煙の有害性を話し合ったり、禁煙をすすみましょう。禁煙したくてもなかなかできない人は、ご相談ください。

※呼気量と吸気量を測定し、呼吸能力を調べる検査

母子健康手帳交付

〈期 日〉3月12日(月)、26日(月)
〈受付時間〉午前8時30分～午後5時15分
〈場 所〉町健康福祉課
〈持 物〉妊娠届出書
※ご都合がつかないときはご連絡ください。

お子さんの健診など

| 項目 | 期日・対象者 |
|-------------|-----------------------------------|
| 9・10カ月児健康教室 | 期日：3月14日(水) 対象：H29.5.1～6.30生まれ |
| 1歳6か月児健康診査 | 期日：3月16日(金) 対象：H28.7.1～8.31生まれ |

〈受付時間〉午後1時15分～1時30分
〈会 場〉生きがい交流館

ぴかぴか歯っぴい教室

〈期 日〉3月15日(木)
〈場 所〉生きがい交流館

| 対象者 | 受付時間 |
|------------------------------------|-------------|
| 平成28年3月生まれの幼児 | 13:20～13:30 |
| 平成27年3月、平成27年9月 平成29年1月生まれの幼児ほか | 13:30～14:00 |
| 妊婦及び夫 | 13:50～14:00 |

きらきら親子相談

〈日 時〉
①3月6日(火) 午前9時30分～10時30分受付
②3月20日(火) 午後2時～3時受付
〈場 所〉子育て支援センターこあら
〈内 容〉臨床心理士による育児、子育てなどに関する相談
〈申 込〉下記期限まで町健康福祉課に電話
①2月26日(月) ②3月12日(月)

健康運動の集い

〈期 日〉3月19日(月)
午前10時～11時15分
〈場 所〉生きがい交流館
〈内 容〉ストレッチ体操、玄米ニギニギ体操など
〈対象者〉概ね74歳までの自立している方
〈講 師〉健康運動サポーター
〈持ち物〉内ズック、飲み物など
〈申 込〉町健康福祉課まで

町健康福祉課 健康推進グループ
☎42-6640

未接種の予防接種はありますか?

3月1日(木)～3月7日(水)は「こども予防接種週間」
お子さんが未接種の予防接種がありましたら主治医にご相談の上、早めに受けましょう。

接種時期や実施医療機関等は町ホームページ等をご覧いただき不明な点は担当課にお問合せください。

次の方は、今年度中に接種しましょう

- 麻しん風しん第2期
平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれ
- ジフテリア破傷風
平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれ
- 日本脳炎第2期
平成19年4月2日～平成20年4月1日生まれ
平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれ

適正受診を心がけましょう★今月のポイント★

- かかりつけ薬局のメリットは？
- 薬歴(薬の記録)や体質を把握・管理してくれる
 - 薬の飲み合わせ、飲み方のアドバイスが受けられる
 - アレルギーや副作用がないか確認できる
- など、自分に合ったアドバイスをうけることができます。

子育て支援医療証を郵送します

- 今月の対象者
年 齢：1歳児～小学6年生
誕生日：2月2日～3月1日
 - 発送日 2月22日(木)
- 町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-2114



子育て支援センターこあらだより

3月2日(金) ひなまつり、身体測定
3月20日(火) お別れ会

＊町立幼児施設開放日 午前10時～11時
美郷幼稚園 3月1日(水)

＊幼児こたばの相談室 午前9時～(完全予約制)
2月19日(月)、3月19日(月)申込・町教育総務課 ☎42-6671

催し

グリーンフケア講演会

▼日時：3月15日(木)
午後2時～3時30分
▼会場：霞城セントラル3階視聴覚室
▼対象者：大切な人を亡くされた方、グリーンフケアに関心がある方などでも
▼定員：130名(参加無料)
▼申込：3月7日(水)締切(定員になり次第終了)
▼内容：
○講演 「死別の悲しみと共に生きる」悲嘆に寄り添うグリーンフケア」
○講師 上智大学グリーンフケア研究所 副所長 伊藤高章 氏
▼申込み：〇県精神保健福祉センター
☎023167410139

フラワー長井線利用拡大シンポジウム

地域の重要な公共交通機関であるフラワー長井線の利用促進のため、シンポジウムを開催します。
▼日時：年3月17日(土)

自衛官等募集

【幹部候補生(一般・歯科・薬剤科)】
▼応募資格：(平成31年4月1日現在) 〇一般：22歳以上26歳未満の男性
※20歳以上22歳未満の方は大卒(見込含)
※修士課程修了者等(見込含)は28歳未満の方
〇歯科：専門の大卒(見込含)20歳以上30歳未満の方
〇薬剤科：専門の大卒(見込含)20歳以上28歳未満の方
▼受付期間：3月1日(木)～5月1日(火)
▼試験日：5月12日(土)・13日(日)
【予備自衛官補(一般・技能)】
▼応募資格：(平成30年7月1日現在)

午後3時～
▼会場：道の駅川のみなと長井 展示スペース
▼内容：
○オープニングセレモニー
○パネルディスカッション「テーマ」
「沿線住民がフラワー長井線を利用するためには」
【パネリスト】
沿線2市2町の利用者代表
【モデレーター】
〇長井市長 内谷 重治氏
〇山形鉄道株式会社 代表取締役社長 中井 晃氏
▼その他：参加費無料、事前申込不要です。
※シンポジウム当日、アンケートに答えていただいた方には「山形鉄道グッズ」をプレゼント!
〇フラワー長井線利用拡大協議会事務局(長井市地域づくり推進課)
☎023818710817

小松幼稚園児童センター竣工記念行事

認定こども園小松幼稚園児童センターの完成を記念し、あの「魔女の宅急便」の原作者、角野栄先生をお迎えします。参加無料、申込不要です。ど

〇一般：18歳以上34歳未満の方
〇技能：18歳以上で国家資格を有する方
▼受付期間：4月6日(金)まで
▼試験日：4月14日(土)・18日(水)いずれか1日を指定
〇自衛隊米沢地域事務所
☎2310011

なたでも、ぜひお越しください。
▼日時：3月3日(土) 午前10時10分～
▼会場：小松幼稚園児童センター
▼講師：「魔女の宅急便」原作者、童話作家 角野栄子先生
〇認定こども園小松幼稚園
☎4212436

相談

マザーズおしごと相談会 in 米沢

▼期日：3月5日(月)
▼内容：
○午前11時00分～ セミナー「面接に向けて自分自身のことを話してみよう!」
※要事前申込・定員5名
○正午～午後2時 個別相談会
※どちらかのみ参加可。
▼会場：ハローワーク米沢
▼対象：就職を考えている子育て中の女性
※受講中や相談中は同室で保育スタッフがお子さんをお預かりします。
〇マザーズジョブサポート

山形
☎023166515915
このころの健康相談 統一ダイヤル
電話相談を受け付けます。一人で悩みを抱えないで、まずはお電話をください。
〇電話番号
☎057010641556
※PHS 電話、IP 電話、プリペイド式携帯電話、列車公衆電話からは接続できません。
※心の健康相談ダイヤルでも相談を受け付けます。
☎023163117060
▼受付期間：3月1日(木)～7日(水) 午前9時～午後5時
▼期間以外の相談受付：平日午前9時～正午、午後1時～5時(祝祭日年末年始を除く)
▼インターネット相談：電話相談や来所相談が困難な方を対象とした相談です。詳しくは県精神保健福祉センターホームページをご覧ください。
〇山形県精神保健福祉センター
☎023167410139

住まいの無料法律相談
▼日時：3月15日(木) 午後1時30分～
▼会場：置賜総合支庁5階503会議室
▼定員：3名(1人40分程度)
▼申込：〇(株)西王不動産置賜事務所
☎2412332

募集

ボランティア被害者支援活動員の募集

(公社)やまがた被害者支援センターでは、犯罪や事故等の被害者とそのご家族の悩みの軽減、このころのケアの更なる充実を目的にボランティア支援活動員を募集します。
▼人員：25歳以上の心身ともに健康な方10名
▼業務内容：
○電話相談
月2回程度の電話相談
○直接支援
裁判、病院への付添など
※医療・教育・福祉・司法分野での経験ある方歓迎
▼募集期間：3月1日(木)～4月15日(日)

お知らせ

自動車の車検・登録手続きはお早めに

例年、年度末は自動車の検査や登録手続きが集中し、窓口が大変込み合います。車検や、名義変更、抹消登録などの手続きはお早めにお

電力会社を装った窃盗事件に注意

電力会社を装った窃盗事件が近県で発生しています。電気配線の調査や点検などの名

目で家上がり込み、目を離したすきに金品等を盗む悪質な手口です。少しでも不審な点がある場合は、従業員証などの身分を証明するものの提示を求めてください。
〇米沢警察署 刑事第一課
☎2610110
〇町民生活課生活環境グループ
☎4216616

3月 無料相談



| 内容 | 日時 | 場所 | 予約・問合せ先 |
|--------------------------|---------------------------------|-------------------|----------------------------|
| 健康相談 (こころ・ひきこもりの相談含む) | 3月12日(月)・26日(月) 午前9時～午後4時30分 | 町健康福祉課 | 町健康福祉課 ☎42-6640 |
| 特設人権相談 | 3月7日(水) 午後1時30分～4時 | 健康福祉センター(旧町立病院2F) | 町住民生活課 ☎42-6618 |
| 弁護士消費生活相談 | 3月14日(水) 午後2時～4時 | 町役場会議室 ※要事前予約 | 町住民生活課 ☎42-6616 |
| 行政相談 | 3月21日(水) 午後1時30分～4時 | 健康福祉センター(旧町立病院2F) | 町住民生活課 ☎42-6618 |
| 心配ごと相談 | 毎週水曜日 午後1時30分～4時 | 健康福祉センター(旧町立病院2F) | 川西町社会福祉協議会 ☎46-3040 |
| 多重債務相談 | 毎週火曜日 午後6時～8時 | 山形さくらんぼの会事務所(山形市) | 山形さくらんぼの会 ☎023-633-9353 |

2・3月 水道修理当番



080-6008-8330 修理当番直通電話
080-6008-5331

町水道工事業者では、水道の故障、漏水などの際、当番制で修理をお受けします。上記番号で直接当番につながります。なお、調査費や修理費等については実費負担となります。

| 期間 | 当番店(社) | 電話番号 |
|------------|---------------|----------|
| 2月12日～18日 | (株)藤島建設 | ☎42-3166 |
| | (株)藤倉設備 | ☎42-3366 |
| 2月19日～25日 | (株)佐々木建設 | ☎42-4171 |
| | (株)黒澤技建 | ☎42-6351 |
| 2月26日～3月4日 | (有)米野建設 | ☎42-2392 |
| | サイトウ電気設備工業(株) | ☎42-4111 |
| 3月5日～11日 | (株)殖産工務所 | ☎42-3500 |
| | 齋藤設備 | ☎42-2480 |
| 3月12日～18日 | スガイ住設 | ☎42-3987 |
| | (株)藤島建設 | ☎42-3166 |
| | (株)藤倉設備 | ☎42-3366 |



ちまるデザイン室

川西町地域おこし協力隊
電話：0238-42-6694
メール：chimaru@ms5.cat.omn.ne.jp

人事行政の
運営状況

マイスター紹介
消防活動報告

デマンド交通
年金・出会い

イベント情報
各種委員募集

水質調査結果
文化財

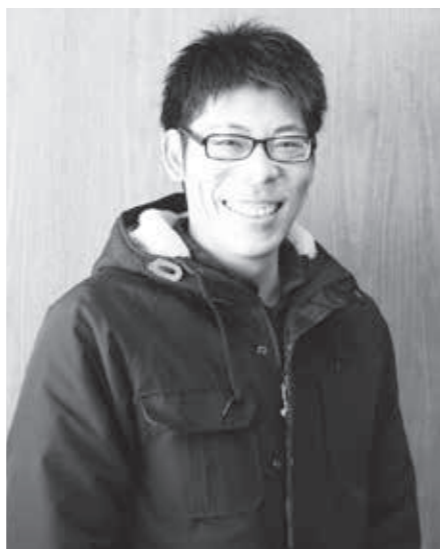
商品券使用期限
健康福祉①

健康福祉②

くらしの情報

プラザ・町長
ちまる情報

1月から地域おこし協力隊として活動しています鈴木篤史です。出身は隣の米沢市です。昨年の夏、南東北インターハのホッケー競技の運営に携わったのですが、その際に川西町の方々のパワーや温かさに触れ、川西町の方々と一緒に町を盛り上げていきたい!と思ったのが応募のきっかけです。川西町に引越して約一か月になりましたが、各地区交流センターの方々や先輩隊員に助けていただきながら、地域と人を覚えるところから始めています。体を動かすことやいろいろな人と交流することが好きなので、



あつし
鈴木 篤史 (34)

・山形県米沢市出身
・昭和58年7月5日生まれ

第70回 みなさん初めまして

今後、地域のお祭りやイベントにも参加しながら、まだまだ知らない川西町の魅力を発見し、発信していきたいと思っています。

協力隊の活動の様子は「コチラから!」

ちまるデザイン室

フェイスブック
ページ

ホームページ



立春が過ぎても低温、降雪が続く春の訪れはまだ先のような感じです。町の除雪費は予算を使い切り、補正の段取りをしています。先月の吹雪にはたくさんの電話をいただきましたが、何回除雪しても追いつかない状況でした。また農業施設、果樹などにも被害が発生、雪害低温対策本部を設置し、これ以上被害が拡大しないよう対応してまいります。みなさまも雪下ろしや交通には十分気を付けてください。10年前に市町村合併推進が終了してから、人口5万人以上の都市を中心に、近隣市町と連携・協力しながら行政課題に取り組む定住自立圏構想が推進されています。市町村合併には町を二分するような意見対立が生じやすいのですが、定住自立圏では、中心市が「中心市宣言」を公表し、その周辺の市町村が、さまざまな行政課題から中心市

広域的な取り組み

町長 原田 俊二



町長室から

と合意できるものを選び、協定を結び、事業を展開するものです。事業に対し国から財政支援があります。置賜広域行政事務組合では、ごみ処理や電算共同化、消防、養護老人ホーム事業、人材育成など大きな成果を上げています。しかし三市五町はそれぞれに行政課題があり、さらに新たな事業を取組むには大変な労力と時間が必要で、置賜定住自立圏は、中心市となる米沢市と独自に協定が締結できれば事業に取り組むことができ、その意味では、市町村合併や事務組合と比べかなりハードルの低い制度です。現在米沢市が「中心市宣言」の準備を進め、同時に(1)生活機能の強化(2)結びつきやネットワークの強化(3)圏域マネジメント能力の強化の3分野18事業の協定項目を検討しています。先行して広域観光の推進と米沢市の振興発展について各市町の担当者による協議が始まりました。私は、各市町の大きな課題である人口減少対策や若者の定着などは広域的に取り組むべきであり、積極的に参画していきたいと考えています。そのためには虚心坦懐、各市町との信頼、協力関係を深めていくことが大切だと思っています。

フレンドリープラザ 情報掲示板



チケット ☎ 46-3311 FAX 46-3313
申込・問合せ先 E-mail: friendlyplaza@gmail.com

各種公演の開場は30分前となります。

春待ち音楽祭2018

2月24日(土)・25日(日) 午前10時~



さまざまなジャンルの音楽家が集う、入場無料の演奏会です。

同時開催の春待ち市とあわせて、春を待つ暖かな日をプラザでお過ごしください。

プラザ子ども演劇祭

3月11日(日) 午後2時開演

置賜各地から文化活動に励む子供たちが集まります。ミュージカル・落語・演劇に一生懸命取り組む子どもたちの姿をぜひご覧ください。



【出演団体】

- よねざわ市民ミュージカル 伝国座
- 小国町子ども落語教室
- 川西町フレンドリープラザ附属子ども演劇教室

プラザ附属演劇学校 シニアコース6期生修了公演

3月18日(日) 午後2時開演



プラザ附属演劇学校シニアコースの1年間の成果を披露します。コントあり、個人発表あり、頑張るシニアの仲間たちがみなさんに元気をお届けします。

子ども演劇教室・シニア演劇コース 平成30年度受講生募集中!

来年度の各コース受講生を募集しています。詳細はプラザのホームページをご覧ください。

町立図書館・遅筆堂文庫

●3月の休館日

| 開館時間 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-----------------------|----|----|----|----|----|----|----|
| 火曜日~土曜日 9:30~19:00 | | | | | 1 | 2 | 3 |
| 日曜日・祝日 9:30~18:00 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| ●は休館日 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |

●3月のおはなし会 おはなしのへや

3月10日(土) 午前11時~11時30分
おはなし会きらきらさんの紙芝居と読み聞かせ

●編集講座「綴り方教室」

3月3日(土) 午後1時30分~
聴講のみも可能。受講料1000円。

●井上ひさし展示室【企画展】

「吉里吉里忌<生活者大学校2018>」で憲法を考える

●遅筆堂文庫読書会

3月4日(日) 午後2時~

こどもの本

『世界を救うパンの缶詰』

菅聖子・文 やましたこうへい・絵 ほるぷ出版刊



災害時の非常食といえば乾パンが有名ですが、実は長期保存ができるやわらかくておいしいパンの缶詰もあります。この本では震災をきっかけにパンの缶詰を産んだ秋元さんが被災地へ、そして飢餓で悩む国へパンを届けるまでの努力と挑戦の物語です。

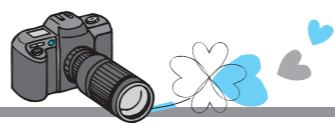
おとなの本

『大獄 西郷青嵐賦』

葉室麟著 文藝春秋刊



数多くの歴史小説を描いた葉室麟氏。昨年12月にたくさんのファンに惜しまれながら亡くなられました。歴史小説に人生を賭した葉室氏。日本と薩摩の未来に身命を賭した西郷隆盛。葉室氏を偲びつつお楽しみください。



▲山形交響楽団と川西中学校吹奏楽部による合奏は、来場者から大きな拍手が巻き起こった

2/3

プロのオーケストラと中学生で創った音楽会

山響とみんなで創る音楽会in川西

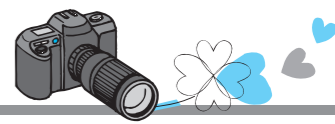
2月3日(土)、フレンドリープラザで「山響とみんなで創る音楽会in川西」が開催され、山形交響楽団の生演奏と、川西中学校吹奏楽部との合奏に酔いれました。

この催しは、プロのオーケストラである山形交響楽団が学生たちと合奏する機会を設けながら、地域の音楽普及を目指して行っているものです。

音楽会は、山形交響楽団による生演奏のほか、会場の方が楽団の指揮者を体験したり、特に川西中学校吹奏楽部の生徒たちは、前日に楽団のメンバーに直接指導していただいたり、音楽会で一緒に演奏したりと、忘れられない貴重な経験になったことと思います。



▲来場者が実際に指揮者を体験する場面も



▲渡部社長(写真右)と鈴木店長(写真左)

1/24

うめや様から寄付金をいただきました

寒だらまつりチャリティー

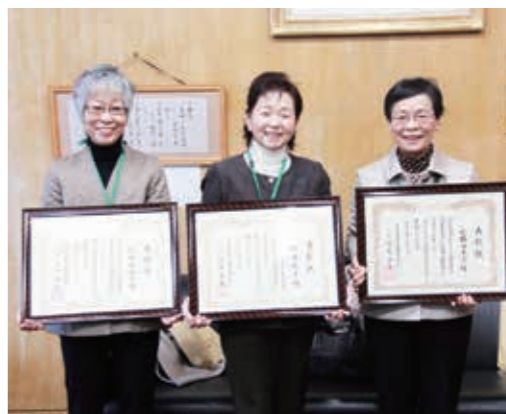
1月24日(水)、株式会社うめや代表取締役社長の渡部俊二さんと川西店店長の鈴木裕司さんが来庁され、1月21日(日)に開催された寒だらまつりでの収益と、うめや様からの寄付金あわせて5万円を寄付していただきました。

株式会社うめや様は、毎年寒だらまつりを開催していて、どんがら汁を一杯300円で販売した収益を寄付金としてお寄せいただいています。株式会社うめやのみなさん、チャリティーにご協力いただいたみなさん、本当にありがとうございます。

1/11

永年勤続民生委員・児童委員表彰を受賞

平成29年度全国民生委員児童委員連合会会長表彰



▲左から安部美知子さん、加藤弘子さん、近野ユキ子さん

1月11日(木)、「平成29年度全国民生委員児童委員連合会会長表彰」を受賞された町民生委員の加藤弘子さん(上小松)、安部美知子さん(下小松)及び主任児童委員の近野ユキ子さん(吉田)が、受賞の報告に来庁されました。受賞された3名は、これまで4期12年という多年にわたり、民生委員児童委員として、地域住民の抱える諸課題の解決にご尽力いただいております。社会福祉の増進に貢献されたご功績により、今回の受賞となりました。

2/1

冬咲きダリア栽培技術の確立を

置賜農業高校生による冬咲きダリアの贈呈



▲「ミッチャン」のアレンジメント

2月1日(木)、置賜農業高校アグリサイエンス部パイオ班の6名が役場を訪れ、町内のダリア農家さんと共同で栽培した冬咲きダリアのアレンジメントを持ってきてくれました。このダリアは、高校生たちが作ったウイルスフリー苗を、ダリア農家である齋藤弘史さんのハウスをお借りして、齋藤さんに指導していただきながら育てたものです。置賜農業高校のみなさん、ウイルスフリー苗の栽培技術を確立に向けて、これからもがんばってください。

1/27

シイタケが出るのを楽しみに植菌

原木きのこ植菌体験



▲シイタケが食べられるのを楽しみに

1月27日(土)、中央公民館大ホールで「原木きのこ植菌体験」を開催し、25人の方々が、講師の指導のもと、玉産のナラの原木にシイタケの植菌を体験しました。

この事業はやまがた環境税を活用した「みどり豊かな森林環境づくり推進事業」の一環として、幅広い世代の方に森の恵みを実感していただくことをねらいに町が実施。参加者からは「思っていたよりも簡単にできた。シイタケが出てくるのが楽しみ」との声があがっていました。

1/25

有限会社山形川西産直センターが山形県ベストアグリ賞を受賞!



▲(有)山形川西産直センター平田社長

1月25日(木)、有限会社山形川西産直センター(代表取締役:平田勝越さん)が、地域の環境を生かし優れた経営等を実践している先駆的な農業者等を表彰する「山形県ベストアグリ賞」の受賞報告に来庁されました。

有限会社山形川西産直センターさんは、全国規模の食味コンクールでの金賞受賞、和牛繁殖部門での従業員負担軽減の取り組み、また、代表の平田さんが、現在山形県農業法人会の会長を務め、加入48社を牽引しているなどの功績が評価され、受賞されました。

1/24

力を合わせて合格を勝ち取れ!

川西中3年生に合格祈願の鉛筆を寄贈



▲「心願成就」の封筒に入った五角形鉛筆

1月24日(水)、川西中学校で受験激励会が開催され、NEXTかわにし(会長:曾根原良一さん)から、合格祈願の五角形鉛筆が送られました。この鉛筆は、「受験生の気持ちの支えになれば」との想いから、(株)三菱鉛筆山形工場にご協力いただき、合格にかけた五角形鉛筆を紅白3本セットにし、1月1日午前1時に諏訪神社にてご祈禱していただいたものです。受験生のみなさん、これまでの努力と仲間との絆を信じて、受験に立ち向かってください。がんばれ!

おめでとう そしてありがとう

…1月受付分…

ようこそ赤ちゃん 2名

| 氏名 | 性別 | 保護者 | 大字 |
|-------|----|-------|-----|
| 梅津 陽太 | 男 | 智史・香奈 | 小松 |
| 長岡 愛也 | 男 | 聡・照美 | 中小松 |

ご冥福を祈ります

| 氏名 | 年齢(満) | 大字 |
|---------|-------|-----|
| 太田 ミツヨ | 83 | 大舟 |
| 今野 とも | 102 | 上小松 |
| 荘司 紘一 | 77 | 上小松 |
| 高石 末次 | 76 | 下奥田 |
| 大河原 竹始 | 87 | 高豆薙 |
| 伊藤 コウ | 90 | 高山 |
| 関 昭夫 | 86 | 時田 |
| 山口 光男 | 87 | 小松 |
| 安部 ヨン | 98 | 西大塚 |
| 田宮 恒雄 | 91 | 玉庭 |
| 渡部 なつ | 92 | 大塚 |
| 片倉 恵美子 | 68 | 上小松 |
| 伊藤 勉 | 75 | 上小松 |
| 渡部 一榮 | 88 | 尾長島 |
| 鈴木 吉弘 | 66 | 大塚 |
| 大友 徳弥 | 87 | 尾長島 |
| 寒河江 マサ子 | 81 | 苳 |
| 金子 建一 | 80 | 中小松 |
| 橋本 誠二 | 85 | 上小松 |
| 長谷部 孝一 | 85 | 中小松 |
| 金子 勇次 | 81 | 中小松 |
| 寒河江 隆生 | 86 | 堀金 |
| 長谷川 忠男 | 80 | 上小松 |
| 石井 義信 | 80 | 西大塚 |
| 小方 ヒデ | 88 | 上奥田 |
| 金子 直次 | 80 | 上小松 |

【おめでとう そして ありがとう】は、1月に掲載の申し込みがあった方のみ掲載しています。氏名は、申込書のとおり掲載していますので、戸籍や住民基本台帳の表記と異なる場合があります。

松岡 晴陽くん(6歳・上) 泰陽くん(3カ月・下) (松岡健 希衣子・西大塚)



鈴木 莉来ちゃん(6歳・右) 瑠心くん(4歳・左) (鈴木裕司 実加・上小松)



奥村 聖くん(5歳・左) 海聖くん(1歳・右) (奥村将基 唯・高豆薙)

わが家のおぼご 毎月掲載募集中!

【わが家のおぼご】小学校入学前のお子さん大募集 (毎月先着3組まで) ご希望される方は、「保護者氏名」「連絡先」「お子さんの名前(ふり仮名付)・年齢」「メッセージ(20字前後)」を記入し、写真をメールで送付ください。▶3月号募集期間: 2月15日(木)~3月5日(月) ▶応募先: 町まちづくり課 情報統計グループ ☎42-6668 メール koho@town.kawanishi.yamagata.jp

2月の町税等

- 国民健康保険税(8期)
 - 介護保険料(8期)
 - 後期高齢者医療保険税(8期)
 - 水道・下水道料金(1月概算分)
- 口座振替日 2月28日Ⓞ
納付期限 2月28日Ⓞ

川西町の人口

15,482人 (-34)

男 7,578人 (-23)
女 7,904人 (-11)

世帯数 5,108世帯(-1)
※1月末日現在の住民基本台帳人口



◆町公式フェイスブック◆

町の出来事など、新鮮な情報をあなたのお手元に。まずは「いいね」を!



そうだ! 森のマルシェに行こう!

海外モデルにも大人気のスーパーフード



大河原 弘さん (朴沢)

「ご飯に盃1杯」試してみよう

そばを加工して「そばの実」として販売してから10年ほどになります。昨年6月にある番組で紹介されてから、そばの実がさらに注目されるようになりました。盃1杯のそばの実をご飯に入れて一緒に炊くのがおすすめです。

今月の旬の食材は「そばの実」です。「そばの実」とは何かというところ、(蕎麦)の実についている黒色の外皮「そば殻」をとったそのままの(種)の状態のものを言います。「そば」といえば、麺にして食べるのが馴染みですが、実の中心より外側に行くほど栄養価が高くなり香りや旨み成分が多く、「そば殻」を除いた「そばの実」には、胚芽や胚乳部分も含まれ、たんぱく質やアミノ酸、ビタミンB群を中心とするビタミンやミネラルなどの栄養が豊富に含まれたスーパーフードとして注目を浴びています。野菜と一緒にサラダにするもよし、ご飯と一緒に炊いて食べるのもよし、いま、さまざまな角度から注目を浴びているそばの実。ぜひ、かわにし森のマルシェでお買い求めいただき、あなただけのオリジナルレシピで楽しんではいかがでしょうか。

2、3月の営業時間

- 営業時間: 午前10時~午後6時
 - 定休日: 毎週水曜日
- かわにし森のマルシェ ☎42-6664

よく噛んで おいしく 食べよう



おなかに優しく

よく噛んで食べ物が細かく砕かれ、だ液もたくさん出ることで、胃や腸での消化を助けます。

脳の刺激になる

よく噛むことが刺激になり、脳細胞を活性化してくれます。また脳の満腹中枢が働いて、食べ過ぎを防ぐこともできます。

よりおいしく

よく噛んで味わうことで、食べ物の味がよくわかります。素材のうま味が感じられると薄味でもおいしく食べられ、減塩にもつながります。



味噌けんちん汁



※材料<4人分>

- | | | | | |
|---|-------|--------|------|-------|
| A | ○そばの実 | 1/2カップ | ○ねぎ | 40g |
| | ○水 | 2カップ | ○しめじ | 40g |
| | ○大根 | 80g | ○厚揚げ | 80g |
| | ○にんじん | 20g | ○だし汁 | 800ml |
| | ○ごぼう | 20g | ○味噌 | 大さじ1 |

※作り方

- 鍋にAを入れ、中火にかける。ふきこぼれないように火加減を調整しながら10分程度煮て湯を切る。水でもみ洗いしながらぬめりをとる。
- 大根とにんじんは厚さ5mm程度のいちょう切りにし、ごぼうは半月に切る。
- ねぎは輪切りにする。しめじは石づきを取ってほぐす。
- 厚揚げは1cm厚に切り、長さを半分に切る。
- 鍋にだし汁と②を入れて煮る。野菜に火が通ったら、①と③、④を入れ、ひと煮たちしたらみそを溶き入れる。

(一人当たり: エネルギー 116kcal 塩分相当量 0.9g)

町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-6640

未来に向かって ～第23回～

東沢小学校での思い出を、みんなで石板に刻みました



東沢小学校閉校記念行事 「みんなの想いを石碑に刻もう」 1/14

東沢小学校 6年 川崎 結菜さん (後列右から3番目)

東沢小学校は、創立114年を迎えましたが、3月で閉校になります。そこで、私たち18人全員の想いを石板に刻んでいただけることになり、今の一人ひとりの想いを漢字1文字で表しました。私の選んだ文字は「努」です。私は今年度、今までやったことのない応援団長になり、自分からみんなに声をかけてリードし、応援賞をとることができました。これからも何事にもチャレンジし、努力することを忘れないで生活したいと思います。

私のおじいちゃんやお父さんも通った学校が閉校するのはさみしいですが、この石板が学校の記念碑のそばでこれからずっと私たちを見守ってくれると思います。東沢小学校の歴史やここで学んだこと、先生方や友達との楽しい思い出を胸に、春からはみんなそれぞれ新しい学校でがんばっていきます。



表紙の写真は、2月2日(金)に行われた小松保育所の豆まき。赤鬼と青鬼が登場すると、泣きながら逃げる子や、先生やおともだちを守ろうと必死にまめを投げる子も。微笑ましい一幕でした。

編集後記

1月下旬、最強寒波襲来のニュースを聞きながら「どうせ今までと変わらない」と考えていたわたし。実際にやってきた寒波は、今まで経験したことのないすさまじいもの。思わず心の中で「ごめんなさい」を繰り返しました。

2月3日の節分に合わせて、町内の保育園で開催された豆まき。大人たちが鬼に扮して子どもたちに向かっていきます。「こないでー」と泣きながら鬼に豆を投げつける子どもたち。その姿に、自分の小さい時の姿を思い出しました。鬼は怖い：

(大)